

製品仕様

品名	Toffy 大画面ダイヤルタイマー	アラーム音量	大：80dB以上 小：60dB以上
品番	K-KU22	アラーム 鳴動時間	約1分間
本体寸法	約φ80×25(H)mm	使用推奨温度	5℃～40℃
重量	約70g（電池含まず）	電池寿命 （目安）	約1年 （エコモードにて1日1回 20分設定で30秒鳴らした 場合）
電源	単4形アルカリ乾電池×3本（別売）	電池寿命 （目安）	約1年 （エコモードにて1日1回 20分設定で30秒鳴らした 場合）
タイマー機能	カウントダウン方式、カウントアップ方式	主な材質	ABS樹脂
設定時間	10秒単位、最大99分50秒	生産国	中国
カウントアップ 最大計測時間	99分59秒	付属品	ユーザーズガイド （保証書含む）
動作モード	通常モード、エコモード		
音量調節	大、小、OFF		

*本書の内容および製品仕様は、予告なく変更されることがあります。
*「Toffy」は（株）ラドンナ、（株）キングジムの登録商標です。

株式会社ラドンナ

〒135-0031 東京都江東区佐賀 1-5-9 永代 MKビル
https://ladonna-co.net/ 2024-①

「故障かな？」と思ったら

「故障かな？」と思ったらときは、修理を依頼される前に以下の点をご確認ください。

症状	原因	対処
ダイヤルスイッチを回してもディスプレイが反応しない	カウントアップで停止中ではありませんか？	ロコスイッチを長押しして、表示をリセットしてください。
通常モードなのにディスプレイが暗くなる	電池は消耗していませんか？	新しい電池を使用してください。
アラーム鳴動時間が短い		

❌ 新旧の電池を混ぜて使用しないでください。

発熱・液漏れ・破損の原因となります。

❌ 磁石を、磁気カードなどの磁気の影響を受けるおそれのあるものに近づけないでください。

高温になるレンジフードなどに取り付けしないでください。
磁石がとけて、貼りつくことがあります。

⚠️ 電池から漏れた液体が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。
指示 失明や目に障害を負う可能性があります。

電池極性⊕⊖は電池ケースの記載通りに正しく取り付けてください。
発熱・液漏れ・破損の原因となります。

必ずアルカリ乾電池を使用してください。
指定の電池以外を使用すると、故障・発火の原因となります。

液漏れした電池から出た液体が服や皮膚に付着した場合は、ただちに水で洗い流してください。
皮膚炎・衣服の損傷の原因となります。

電池はお子様の手の届かないところに保管してください。
口に入れたり誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

お手入れ前には、必ず電池を取りはずしてください。
感電・故障の原因となります。

故障・破損時には、電源を切り、電池を取りはずして使用を中止してください。
火災・感電の原因となります。

使い切った電池はすぐに取りはずしてください。
発熱・破裂・電池の液漏れ・破損の原因となります。

長期間（1か月以上）使用しないときは、本体から電池を取りはずしてください。
液漏れの原因となります。

磁石で貼り付けて使用する場合は、落下などしないことを確認してください。
破損・故障・けがの原因となります。

TOFFY 大画面ダイヤルタイマー

品番：K-KU22



家庭用

LADONNA

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

⚠️ 安全上のご注意 必ずお読みください

❌ 分解・修理・改造はしないでください。

故障・けがの原因となります。

❌ 本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。
故障の原因となります。

本書に記載されていない操作はしないでください。

事故・故障の原因となります。

本来の使用方法以外の目的・用途に使用しないでください。

けが・故障の原因となります。

すき間からピンや針金などの金属物など、異物を入れないでください。

異常動作して故障・けがの原因となります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用・保管しないでください。

けがの原因となります。

温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管しないでください。

変形・破損の原因となります。

破損や変形があるときは絶対に使用しないでください。

故障・けがの原因となります。

落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

故障・破損・けがの原因となります。

電池の取り付け・交換は、ぬれた手で行わないでください。

故障・ショートの原因となります。

電池の取り付け・交換は、浴室など湿度の高い場所では行わないでください。

故障・ショートの原因となります。

本体は防水ではありません。本体を水に浸けたり流水に当てないでください。

故障・火災・感電の原因となります。

冷凍庫や電子レンジ、オーブンなどに入れないでください。

破損・故障・けがの原因となります。

お手入れをするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しないでください。

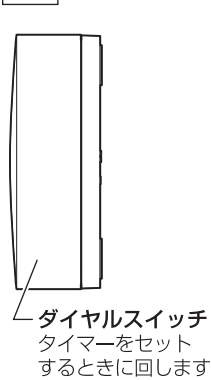
傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。

各部の名称

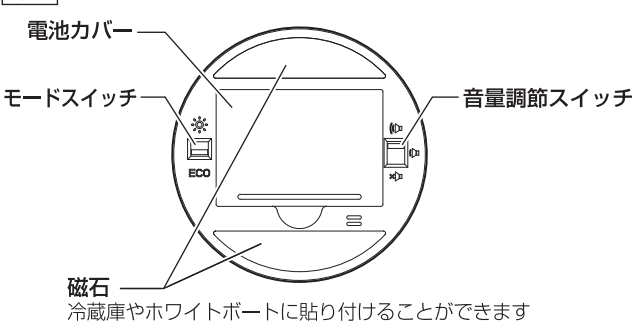
正面



側面



背面



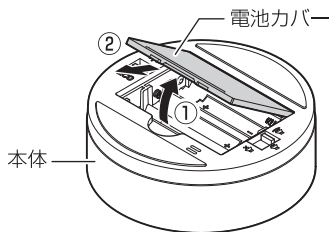
△注意 冷蔵庫などの開閉を伴う場所に貼り付ける場合、開閉時に大きな衝撃が加わると、落下の原因となりますのでご注意ください。

ご使用前の準備

単4形アルカリ乾電池3本（別売）をご用意いただき、以下の手順で取り付けてください。

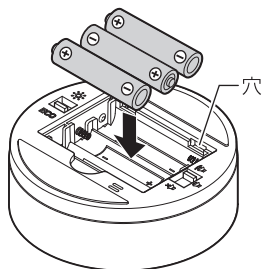
1 電池カバーを本体から取りはずしてください。

- 電池カバーを引き上げて取りはずします。



2 電池ケースに電池をセットしてください。

- 単4形アルカリ乾電池3本（別売）を、電池ケースに示されている⊕⊖に合わせて取り付けます。



3 電池カバーを取り付けてください。

- 電池カバーの端を本体の穴にかけて、カチッと音がするまでしめます。

4 ご使用時はディスプレイの保護フィルムをはがしてください。

- 必ずアルカリ乾電池を使用してください。
- 新旧の電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池極性⊕⊖は電池ケースの記載通りに正しく取り付けてください。
- 電池の取り付け・交換は、浴室など湿度の高い場所では行わないでください。
- 電池の取り付け・交換は、ぬれた手で行わないでください。
- 長期間（1か月以上）使用しないときは、本体から電池を取りはずしてください。
- 本製品は充電には対応しておりません。
- 使用済の電池は、各自自治体の指示に従って処分してください。

△注意

使いかた

カウントダウン（タイマー）で使用する【5分にセットする場合】

1 ログスイッチを押すか、ダイヤルスイッチを回して電源を入れてください。

2 ダイヤルスイッチを回して「0500」にセットしてください。

<ダイヤルスイッチ>

右回し：時間が10秒単位で進みます
左回し：時間が10秒単位で戻ります

※ログスイッチを長押しすると、表示をリセットできます。

※「99分50秒」までセットできます。



3 ログスイッチを押してください。

- カウントを開始し、残時間を表示します。

4 セットした時間までカウントダウンが終了すると、アラーム音が鳴り表示が点滅します。

- アラーム音は約1分続きます。

5 ログスイッチを押してアラーム音を停止してください。

カウントダウンを途中で止める・変更する

1 ログスイッチを押して、タイマーを停止してください。

- 再度押しと、止めた時間から再開します。待機状態（ディスプレイ消灯）の場合は、ログスイッチを押して起動してから、再度押ししてください。

2 変更したい時間にセットしてください。

リピート機能

アラーム音を停止すると、前回セットしたタイマー時間を表示します。再度ログスイッチを押すと、カウントを開始します。

カウントアップ（ストップウォッチ）で使用する

1 表示を「0000」にセットしてください。

- ※ログスイッチを長押しすると、表示をリセットできます。

2 ログスイッチを押してください。

- カウントアップを開始します。

3 カウントアップを停止するときは、ログスイッチを押してください。

- 再度ログスイッチを押すと、カウントアップが再開します。
- 待機状態（ディスプレイ消灯）の場合は、ログスイッチを押して起動してから、再度押ししてください。
- ※「99分59秒」で自動的に止まり、アラーム音が鳴り表示が点滅します。

4 カウントアップ終了後は、必ずログスイッチを長押しし、表示を「0000」に戻してください。

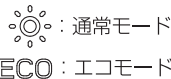
- 戻さないと、ダイヤルスイッチが機能しません。

動作モード

本体背面のモードスイッチで切替できます。

・通常モード：カウント中、表示が明るい状態が続きます。

・エコモード：カウント開始から5秒後、表示の明るさが自動的に低下し、消費電力を抑えます。



音量調節

本体背面の音量調節スイッチで、大・小・OFFの3段階に音量を調節できます。

※OFFの場合、カウント終了時のアラームは鳴らずに、表示が点滅します。



お手入れのしかた

本体についた汚れなどは、固く絞った布などで軽くふきとってください。

- お手入れ前には、必ず電池を取りはずしてください。

感電・故障の原因となります。

- お手入れをするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しないでください。傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。

- 防水ではありません。本体を水に浸けたり流水に当てないでください。故障・火災・感電の原因となります。

△注意